

No. 0758

ヒカゲヒメチチタケ

*Lactarius castanopsidis* Hongo









●傘は径 0.9-1.5cm, 平らな饅頭形のち平開し, 中心は突起状となるが, 窪むこともあり, 縁はときに波打つ; 表面は粘性はなく, 条線があり, ひび割れることが多く, ときにしわ状となり, 暗赤褐色～赤褐色～淡赤褐色.

●柄は大きさ 1-2×0.1-0.2cm, 上下同径, 中心性, 中空; 表面は暗赤褐色～赤褐色の地に光沢状

の白色の繊維を纏うことが多く、基部には白色の菌糸束がある。

●ヒダは垂生し、疎、幅 0.15-0.2cm、淡橙色～汚橙色、小ヒダがあり、付け根で分枝することなく、全縁。

●肉は厚さ 1mm 以下、傘・柄の表面と同色、切断すれば新鮮なものは無色透明な乳液を分泌するが、老成したものは乳液は出ず、質は脆く、特別な味はなく、匂いはややカメムシ様の匂いがする。

採集日 2011年6月19日

採集場所 神戸市須磨区

採集環境 クヌギ・ソメイヨシノ樹下

採集者 幸徳伸也

同定者 幸徳伸也

標本番号 KS0105